

# Cello Republic

## l'orchestra di violoncellisti

～手ェ口弾き達のオーケストラ～

2008.11.1 Sat



渡邊 辰紀  
Tetsuki WATANABE



古川 展生  
Nobuo FURUKAWA



三宅 進  
Susumu MIYAKE



山本 裕康  
Hiroyasu YAMAMOTO

会場 浜離宮朝日ホール

開演 14:00 (13:30開場)

入場料 全席指定 ¥4,000 (2F L&R ¥3,000)

※未就学のお子様の同伴や入場はご遠慮ください。

### Program

モーツァルト／歌劇「フィガロの結婚」序曲

ハイドン／チェロ協奏曲 第1番 ハ長調

ヴィヴァルディ／四季より「冬」

バッハ／シャコンヌ ほか

※上記曲目は、やむを得ず変更する場合がありますので予めご了承ください

主催／お問合せ：Musician's Party (ミュージシャンズ・パーティー) 制作協力：しゅくみねっと株式会社

後援：Japan Ensemble Company (ジャパン・アンサンブル・カンパニー)

チケット取扱：Musician's Party 03-5468-6966 (平日10:00-18:00)

[www.493net.jp/ticket/](http://www.493net.jp/ticket/)

(7/1(火)10時より)

チケットぴあ 0570-02-9990

PC・携帯から



# —雄弁な4人の男たちの仕事 ソロとオーケストラを語る—

クラシックは言うに及ばず、あらゆるジャンルでも活躍を続ける、現在の日本音楽界を担う注目チェリスト4人組が、この秋遂に集結。  
雄弁な語りと多彩な変化、そして各々の“匠”をどうぞお楽しみ下さいー



## 渡邊 辰紀 **Tatsuki WATANABE**

東京芸術大学卒業。学内において安宅賞受賞。第52回日本音楽コンクール入賞。東京文化会館新人推薦オーディション合格。

1990年渡独。デトモト音楽大学で研鑽を積み、同大学を首席で卒業。その間マールブルク室内合奏団や北西ドイツフィルハーモニー等との共演で反響を呼び、中でもドイツ国家演奏家試験のために同大学オーケストラと共演したフリードリヒ・グルトのチェロ協奏曲では最高点に加えて特別賞を与えられた。

ヒツァカ音楽祭でトビアス・PM・シュナイトのクラリネット、ピアノ、チェロのためのトリオ「Cascand II」を初演。聴衆賞を受賞。そのメンバーで「Trio Cascand」を結成。

コンサート活動を始め、バイエルン放送、ドイツ放送等のFMにも多数出演。また、内外のジャズフェスティバルで井野信義、高瀬アキ、山下洋輔、ニルス・ペデルセン等超一流ジャズミュージシャン達と共演するなど、クラシックだけにとどまらない幅広い多彩な演奏活動は高く評価されている。

北西ドイツフィルハーモニーのソロチェリストを経て、2006年8月東京フィルハーモニー交響楽団に首席チリストとして就任。

CDに、高瀬アキ、井野信義との共演「CLOSE UP OF JAPAN」、トビアス・PM・シュナイト「Cascand II」、『スーパーチェロアンサンブルトウキョウ』など。



## 古川 展生 **Nobuo FURUKAWA**

1996年桐朋学園大学卒業後、ハンガリーのリスト音楽院に留学。1998年帰国とともに、東京都交響楽団首席チェロ奏者に就任、現在に至る。

ソリストとしても、国内多数のオーケストラと共演するほか、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者を中心とした室内オーケストラ「ヨト・マスター・プレイヤーズ、ウイーン」、レニングラード国立歌劇場管弦楽団と全国ツアーで共演、いずれも各地で絶賛を浴びた。2003年第2回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

ソロ活動においては、全国各地でリサイタル、室内楽の活動を積極的に展開。他ジャンルのアーティストとのコラボレーションも積極的に行うなど、クラシックにとどまらず、ジャズ、タンゴ、ポップスなど幅広いフィールドで目覚ましい活躍を続けている。これまでに6枚のソロアルバムと2枚のベストコレクション（クラシック/クロスオーバー）をリリース。また、2007年には藤原道山（尺八）、妹尾武（ピアノ）とユニット「KOBUDOー古武道ー」を結成、2枚のアルバムをリリースしており、コンサート活動のほか、CM音楽の制作なども手掛けている。

オフィシャルホームページ：<http://furukawanobuo.com>



## 三宅 進 **Susumu MIYAKE**

桐朋学園大学卒業及び研究科修了。巨匠ヤーン・シュタルケル氏に認められ渡米し、インディアナ大学アーティスト・ディプロマコースに入学。ノーフォーク音楽祭に奨学金を得て参加。藤科高原音楽祭賞。帰国後、新ヴィヴァルディ合奏団、群馬交響楽団首席チェロ奏者、イソ弦楽四重奏団チェリストを歴任。ヴァン・シャーマン指揮ドイツ・バハ・ソリストに参加。現在は全国主要オーケの客演首席奏者、北欧アンサンブル首席チェリスト、後進の指導、録音など幅広い分野で活躍している。NHK FM「ベスト・オブ・クラシック」「FMリサイタル」に出演。

またソリストとしても全国各地でのリサイタル、台湾国家交響楽団、群響などのオーケストラとの共演、またヘルヴィック・ツァック（シュツットガルト室内管元コンマス）、フェデリコ・アゴ스티ーニ（イムジチ合奏団元コンマス）ペーター・シュミードル（ウィーンフィル首席）、堀米ゆず子、ヨセフ・ハラの諸氏らとの室内楽など活発な演奏活動を展開している。

近年は海外での公演も多く、イタリア、韓国、マレーシア、台湾、中国、等でのソロ、オーケの共演、室内楽はいずれも好評をもって迎えられている。CDは「ラファエリ・ニコラ・チェロソナタ「ZAL」」が発売されており、「音楽現代」誌で注目誌となった。美しく切れるいい音とスケールの大きい音楽で、多くの愛好家の支持をうけており、また自身のブログ「チェリストの孤独」もユニークな文体でファンが多い。チェロを木越洋、安田謙一郎、ヤーン・シュタルケルの各氏に師事。

また、ヨーヨー・マ、アーノルド・ハバース、岩崎洗、堤剛、ローレンス・レッサン、ラルフ・カーシュバウム、アンナ・ビルスマ、ステイーヴン・ケイツの諸氏にアドバイスを受ける。



## 山本 裕康 **Hiroyasu YAMAMOTO**

桐朋学園大学在学中、第56回日本音楽コンクール第1位入賞。その後、第1回淡路島国際室内楽コンクール第2位、第1回日本室内楽コンクール優勝など数々の受賞歴を持つ。同大学を首席で卒業後、桐朋学園研究科、室内楽研究科及びイタリア（ギジアーナ音楽院）にて研鑽を積み、1991年、東京都交響楽団の首席奏者に就任。自身の更なる追求の為、都響の職を辞す。その後、国内の殆どのオーケストラにゲスト首席奏者として招かれるなど、演奏活動を各地で展開し、広島交響楽団の客演ソロ・チェロ奏者を経て、1997年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団の首席チェロ奏者に就任、現在に至る。また、名古屋芸術大学やその他様々なセミナーに招聘され、後進の指導にもあたるなど、活動範囲は多岐に渡る。室内楽やソロでの演奏活動も目覚ましく、国内のみならずカナダ、オーストラリア、ニュージーランド、ポルトガル、イタリア、ドイツ、オーストリア、フィンランド、韓国などへの演奏旅行ではいずれも好評を博している。宮崎国際音楽祭、木曾福島音楽祭への参加、ジャパン・チェンバー・オーケストラ、東京アンサンブルの主要メンバーとして、東京クライス・アンサンブル、アンサンブル00の奏者として欠く事の出来ないチェリストとして活躍している。またジャパン・アンサンブル・カンパニーのプロデューサーの一人として企画制作にも携わる。2007年春～2008年春にかけて、国内約20箇所以上においてバハの無伴奏チェロ組曲全曲ツアーを展開。2008年2月、渾身のCDアルバム「Senza Basso ~ J.S.バハ / 無伴奏チェロ組曲全集 ~」をリリース。同年4月、NPO法人東京アンサンブルの理事長に就任。7月より、同団ソロ・コンサートマスター石田泰高氏とのDVD「Duo」が発売。オフィシャルホームページ：<http://www.musiciansparty.jp/wp/yamamoto/>

### 会場アクセス

最寄駅

- 都営大江戸線 築地市場駅A2出口 徒歩3分
- 日比谷線 築地駅2番出口 東銀座駅6番出口 徒歩7～8分
- JR新橋駅 地下鉄銀座線 新橋駅 徒歩15分

## J.S.バハ 無伴奏チェロ組曲 全6曲完全収録!!

山本裕康、渾身のバハ 大好評発売中!

お求めは下記URLにアクセス!  
<http://www.493net.jp/ticke/>

2枚組 ¥4,000 (税込)